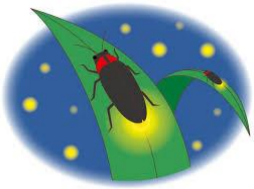


農業用水情報

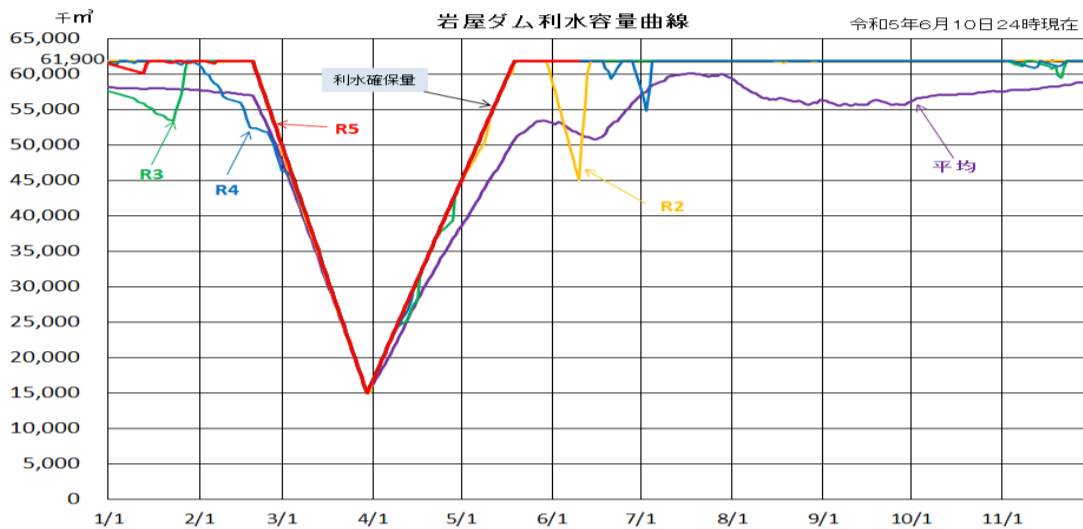


岩屋ダム利水貯水量 6,190万トン (貯水率100%)

農業用水取水量 766万トン (取水率18.3%) (ともに6月10日現在)

利水者の皆様には、田植えもほぼ終わられて、忙しい農作業も一段落されたことと思います。さて、6月に入ると、この季節の風物詩でもあるホタルが各地で飛び交うようになりました。特に、ゲンジボタルは豊かな自然と綺麗な水環境のもとで生育すると言われており、こうした生き物にとっても水の存在は非常に大切なものとなっています。

今年の東海地方の梅雨入りは、平年よりも8日ほど早い5月29日でした。今年は、4月から5月にかけて適度な降雨があり、現在の岩屋ダムの利水貯水量は、計画通り満水状態となっていますが、これから本格的なかんがい期が始まり、水需要が増加していきますので、引き続き今後の気象状況やダムの貯水状況には、十分注視していく必要があると思われます。



一方、農業用水取水量は、6月10日現在766万トン(取水率18.3%)で、過去3か年の平均取水量より212万トン程減少しています。これも、4、5月の降雨量が例年より多かったことが、ひとつの要因であったと考えられます。

しかしながら、農業用水の年間総取水量には定められた数量がありますので、引き続き、河川、溜池等の地区内水源を最優先に利用して頂くとともに、降雨時には給水栓を閉めるなど、右岸用水の有効活用にご協力を頂きますようお願いいたします。

◆ 定期監査及び第1回監事会を開催

5月15日(月)、連合事務所内において、木村総括監事、小栗監事、永田監事による定期監査及び第1回監事会が、佐藤会計担当理事の立会いのもとで行われました。

今年度の「監査計画の樹立について」が承認された後、中間監査と令和4年度の決算監査が実施され、諸帳簿の整理状況や証拠書類との照合等がなされましたが、指摘事項も無く、全て承認されました。

また、監事会終了後には現地研修が実施され、新丸山ダムの工事現場を視察しました。



◆ 令和5年 第2回理事会を開催

5月24日(水)、美濃加茂市総合福祉会館において、令和5年の第2回理事会が開催されました。監査報告に続いて、令和4年度の事業報告、一般会計収支決算並びに財産目録の承認、第1回臨時総会の開催及び令和6年度の配水計画の諮問などの3議案が審議され、いずれの議案も全会一致で原案のとおり可決されました。



田原小5年生が田植え体験

6月5日(月)、関市立田原小学校5年生児童の「田植え体験学習」が快晴の中行われました。児童47人が地元営農組合のなどボランティアの皆さんの協力のもと、田植え作業を行いました。みんな泥んこになりながらも、楽しそうな笑顔が溢れていて、本当に貴重な体験ができたと思います。



ヤギさん除草隊、活躍中!

毎年恒例のヤギさんによる除草作業が、今年もゴールデンウィーク明けから上飯田調整池で始まりました。6月中旬からは蜂屋調整池にヤギを移動させて作業が継続されます。



【事業実施及び写真提供：水資源機構 美濃加茂管理所】

◇ 『中干し節水』実施にご協力を

右岸用水の有効利用と、過剰分けつを抑制し、根を活性化させて倒伏しにくい丈夫な稲を作るためにも、『中干し節水』の実施に、ご理解とご協力をお願いします。



早植え田	中干し	6/20 ~ 6/24 (5日間)	美濃加茂市・坂祝町・富加町・七宗町・八百津町・関市
		6/25 ~ 6/29 (5日間)	川辺町
普通植え田	早期中干し	6/25 ~ 6/29 (5日間)	川辺町